

栄養科より

七夕

当院では7月5日に七夕の行事食を実施しました。
色とりどりの具材が乗ったちらし寿司と星型コロッケ、天の川をイメージした春雨サラダで七夕らしい献立となりました。

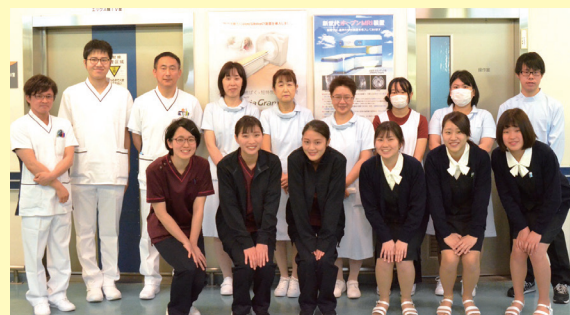
常食



きざみ食



新入職員紹介



2019年4月新入職員集合写真



放射線科
みわ あきひろ
三輪 旭宏
資格
診療放射線技師

放射線科に新人が入るのは13年ぶりとのことです。プレッシャーもありますが、先輩方から様々な技術を吸収し、若さを生かして元気よく精一杯頑張りたいと思います。
よろしくお願いします。

外来診療担当案内

		月	火	水	木	金	土
外科	午前		中野	院長 伊東 安田		院長 犬飼	院長 小池 浅野(第1,4) 浅野(第2,3,5)
	午後		院長 中野 花井(第3)	安岡		犬飼	
整形外科	午前	中川 兒玉	早川 安藤(月2回)	兒玉	中川 船橋		
	午後	中川 兒玉	兒玉	見松	中川 船橋		
脳神経外科	午前		須山	山城	丹羽		
	午後					小嶋 加藤(月2回)	
循環器科	午前	江田 西村					
	午後	秋田 高木 天野(第3)	宮島			清水	
内科	午前		浅田				早川 (隔週)
	午後		浅田		渡邊		
呼吸器科	午前			梶井	北川	北川	北川 (月1回)
	午後			北川	渡邊		
皮膚科	午前						
	午後		有馬			前田	

医療法人 明和会 辻村外科病院

〒448-0001 愛知県刈谷市井ヶ谷町桜島20-1
Tel(0566)36-5200 Fax(0566)36-5561
<http://tsujimurageka-hp.com/>

発行日：2019年7月10日 発行：辻村外科病院広報委員会

つじむら

第27号

基本理念

Smile&Harmony
～明るい笑顔と調和～

基本方針

- ・いつも明るく患者様の満足を常に考え、医業に専念します。
- ・地域に働く人々及びその御家族の幸せを第一に考え、信頼される調和のとれた病院を目指します。
- ・同じロマンを持つスタッフがー丸となり得られた成果を社会に還元し、医療の質向上に努めます。

患者様には以下の権利と責任があります。

- ・個人としてその人格を尊重され、適切な医療を平等に受ける権利があります。
- ・病名、病状、予後、検査と治療の内容と危険性、薬の効果と副作用などについて十分に理解できるまで説明を受ける権利があります。
- ・治療法など自らの意思で選択する権利があります。
- ・個人の情報やプライバシーが守られる権利があります。
- ・これらの権利を守るため、患者様は医療従事者と力を合わせて医療に参加、協力する責任があります。

ごあいさつ



新年度を迎え、広報誌27号発行にあたり一言
ご挨拶申し上げます。

日頃は病院運営にあたり格別なるご高配を賜り
厚くお礼申し上げます。

さて、当院では、本年2月より「電子カルテ」の運
用を開始しました。

電子カルテの効用・効果については、本稿の中
面において紹介させていただいております。総合病
院等大規模な医療機関ではすでに導入されてい
る病院も多くありますが、当院のような中小規模の
病院においてはまだまだ導入されていない病院も
多いと聞いております。

当院においても電子カルテは高額な「高嶺の
花」の存在ではありましたが、すでに導入されてい
る病院に見学に行くなどしながら、約2年の準備期
間をかけて導入にこぎつけました。導入から約半年
が経過し、ようやく職員も慣れてきつつありますが、
まだまだ十分に電子カルテを使いこなしているとは
言い難い状態です。

皆様にも多々ご迷惑をおかけすることもあると
思いますが、ご理解いただきます様お願い致します。

最後になりますが、皆様には今後ともご指導・
ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

令和元年7月

医療法人 明和会 辻村外科病院

院長 辻村 亨

病気の説明シリーズ Vol.26

脱水症

今回はこの季節に多い、脱水症について説明します。

(監修:院長 辻村 享)

脱水症とは

「脱水症」とは、体内の水分が足りない状態のことをいいます。「脱水」になると、自覚症状としては口の渇きや体のだるさ、立ちくらみなどを訴えることが多いです。皮膚や口唇、舌の乾燥、皮膚の弾力性低下、微熱などが起こります。その他に食欲低下、脱力、意識障害、血圧低下、頻脈なども出現しやすいです。



脱水症の原因

脱水は、「水分摂取量の減少」もしくは「水分喪失量の増加」、さらにはこの両方が同時に発生することで起こります。高齢者は特に「水分摂取量の減少」に気を付ける必要があります。口渇中枢の感受性低下によりのが渇きにくなり、水分補給量が減少します。さらに、失禁（しっしん; おもらし）や夜間のトイレなどを気にして水分を取らず我慢したり、意欲低下などから水分摂取が思うようにできなくなり、最終的に脱水に傾く方もいます。

脱水症の治療

「脱水症」とは、体内の水分が足りない状態のことをいいます。「脱水」になると、自覚症状としては口の渇きや体のだるさ、立ちくらみなどを訴えることが多いです。皮膚や口唇、舌の乾燥、皮膚の弾力性低下、微熱などが起こります。その他に食欲低下、脱力、意識障害、血圧低下、頻脈なども出現しやすいです。



高齢者の脱水状態を発見するには

高齢者では「何となく元気がない」、「ぐったりしていて反応が鈍い」というような場合にも脱水の可能性がありま。また簡単に意識の混濁（脱水性せん妄）や失神を起こす場合も少なくありません。高齢になればなるほど、脱水状態の時間や程度が進むと重症化しやすいので、少しでも早期に脱水状態を発見することが必須です。



お知らせ

当院では、2019年2月15日より 電子カルテシステムの運用を開始しています

電子カルテシステムのメリット

【情報の共有がスムーズになります】

情報共有が容易になることで多職種間での連携がスムーズになりチーム医療の推進が期待できます。



電カル導入へ向けてミーティングを重ねました

【医療の安全・質を高めます】

処方等様々な指示を選択画面などから出せるため記載ミスなどのヒューマンエラーを減らすことができます。またアレルギーや併用禁忌などのチェック機能なども働くため、安全対策のレベルを高めることが可能です。



外来運用シミュレーションの様子



電子カルテシステム「MI・RA・ls/AZ」

【診療業務の効率化が加速します】

正確な情報管理が可能となり、検査結果や過去の診療記録などが容易に確認できるため、診療業務の効率化が図れ、患者様の対応に時間を割くことができます。



病棟運用シミュレーションの様子

受付や会計の事務作業が軽減することで待ち時間の短縮にもつながります。

優れたシステムをうまく活用し、患者様のお役に立てるようスタッフ一同、精一杯努力してまいります。